

教育実践コラボレーション・センター企画
第82回 「知的コラボ」の会

当事者性をめぐる学び
—— 他者・社会との関係から探る学習論

概要：

私たちは、社会で生じるさまざまな課題と、どのような距離や関係をもって生きているのでしょうか。この問いに応えるキーワードとして、「当事者性」に着目します。「当事者／非当事者」という二項対立や固定的な属性ではなく、出会いや経験、関係性のなかで変容するものとして当事者性を位置づけ、その過程を学びとして捉え直します。ESD（持続可能な開発のための教育）に関わる実践を手がかりに、当事者性の学習論の可能性を探ります。

【日時】 **2026 年12月11日(金) 15:00～16:30**

【場所】 教育学部本館 第1会議室

【話題提供】 後藤 聡美 助教（神戸大学）

【コーディネーター】

奥村 旅人 講師（教育社会学講座）

- ・ 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- ・ 参加希望の方は下記のフォームからお申し込みください。
※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。

締切：**12月10日（木）**

<https://forms.gle/6zufY8bHqJSbkdFU9>

学生の参加も歓迎します。お気軽にご参加ください



お問い合わせ等は次のメールアドレスまでお知らせください。
collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp